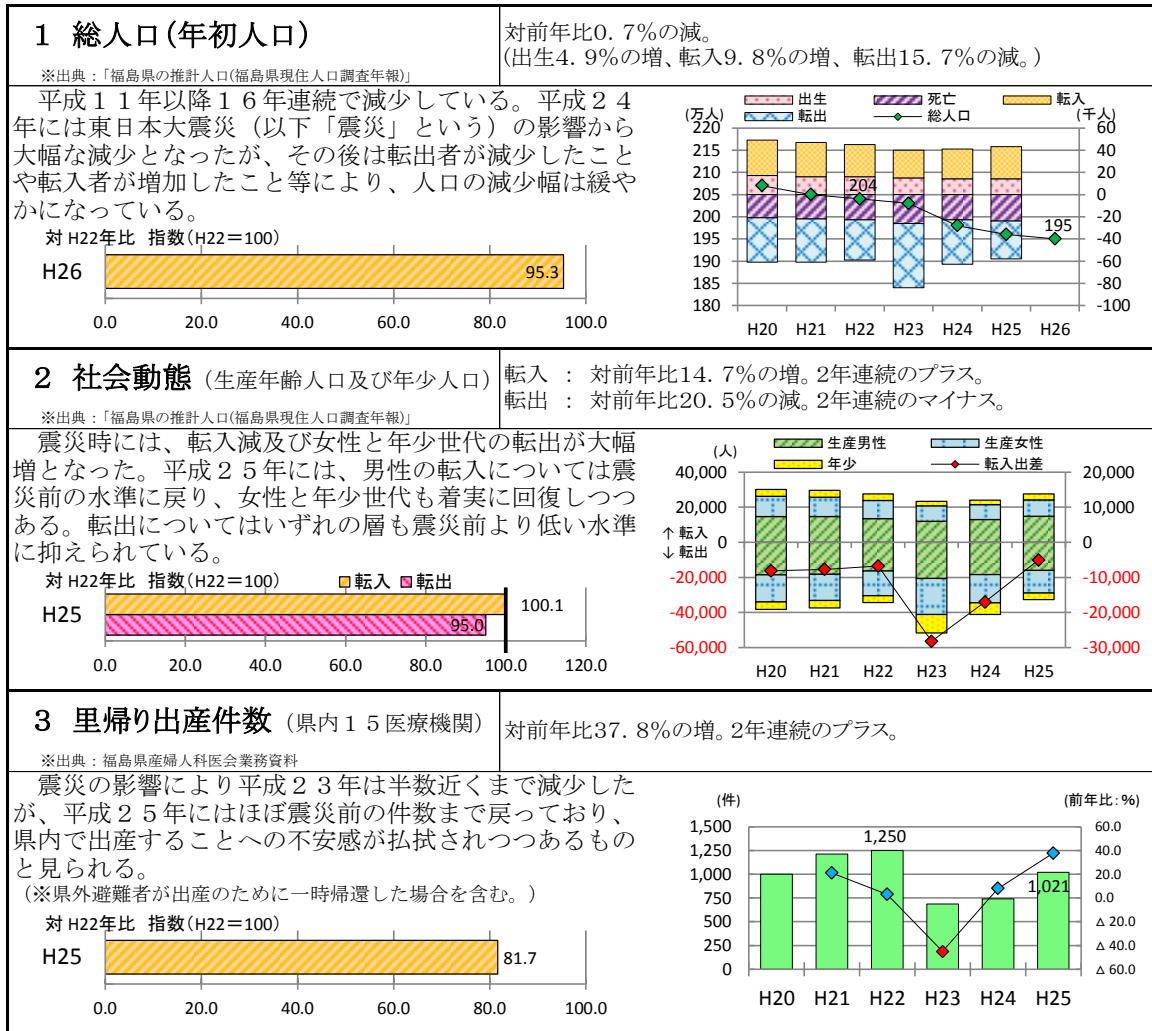
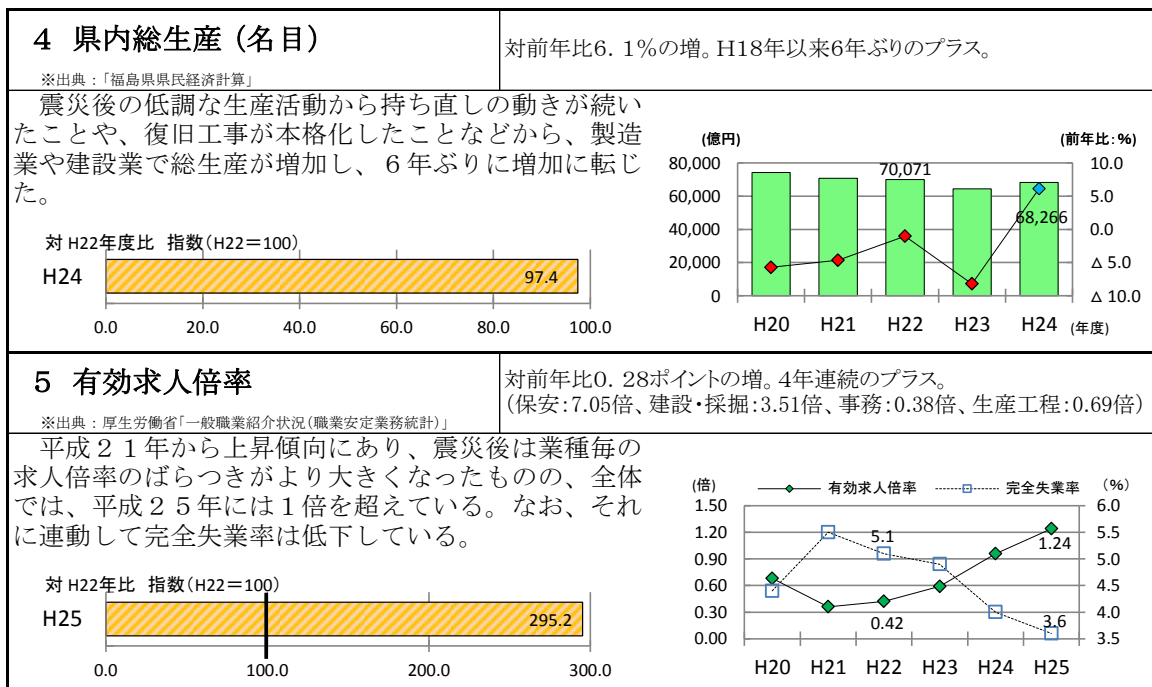


## ◎ 人口に関する指標



NEW!

## ◎ 経済に関する指標



<h3>6 工場立地件数</h3> <p>※出典：県企業立地課業務資料</p>	<p>対前年比±0%。</p>
<p>平成21年はリーマンショックの影響で大きく落ち込んだが、その後回復基調となり、平成24年には震災後の復興需要や補助制度の創設により大幅な増となった。なお、立地件数のうち同補助制度の活用件数は、平成24年が65件、平成25年が82件となっている。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 242.9</p>	<p>(件) ※網掛けは補助制度利用による立地件数 (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25</p>
<p><b>NEW!</b> 7 太陽光発電購入容量</p> <p>※出典：県エネルギー課業務資料</p> <p>(<small>関東北電力との電力購入契約の契約容量</small>)</p> <p>震災以前から増加傾向にあったが、特に震災後は、再生可能エネルギーの推進が復興に向けた重点プロジェクトの一つに位置付けられ、助成制度の拡充等により大きな伸びとなっている。また、設備設置の低価格化が進み、契約1件あたりの容量も増えてきている。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 422.6</p>	<p>対前年比127.3%の増。5年連続のプラス。</p> <p>(kW) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25(年度)</p>
<h3>8 観光客入込数</h3> <p>※出典：県観光交流課「観光客入込状況」</p> <p>震災直後は県内全域で入込数が減少したが、大河ドラマ「八重の桜」などを好機として積極的に観光誘客に取り組んだ結果、平成25年は県内7方部全ての地域で前年を上回った。特に会津地方は、対前年比13.3%と伸び率が大きかった。</p> <p>対H22年比 指数(H22=100)</p> <p>H25 84.5</p>	<p>対前年比8.7%の増。2年連続のプラス。</p> <p>(千人) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25</p>
<p><b>NEW!</b> 9 教育旅行宿泊延べ人数</p> <p>※出典：県観光交流課「福島県教育旅行入込調査」</p> <p>震災の影響により平成23年度は大きく落ち込んだが、積極的な情報発信、誘致活動や風評払拭のための活動などの取り組みにより、徐々にではあるが回復傾向が窺える。</p> <p>対H22年度比 指数(H22=100)</p> <p>H25 47.3</p>	<p>対前年比32.7%の増。2年連続のプラス。</p> <p>(人) (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 (年度)</p>
<h3>10 新規高卒者の就職内定率</h3> <p>※出典：県雇用労政課業務資料</p> <p>震災年度に一時落ち込んだものの、その後は復興需要や景気回復傾向による採用増などから上昇し、平成25年度には、平成19年度以来の高い水準となっている。また、県内企業への就職割合(県内留保率)についても、81.9%と平成17年度以来の高水準となった。</p> <p>対H21年度比 指数(H21=100)</p> <p>H25 101.6</p>	<p>対前年比0.4%の増。3年連続のプラス。</p> <p>各年度末卒業生の翌6月末における就職内定率 (前年比:%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 (年度)</p>

※ 各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計(ふくしま統計情報BOX等)をご覧ください。